

中小企業ぐんま

新春特別企画
業界・組合リーダーの年頭所感

VOL.639
2015.

1



群馬県中小企業団体中央会

特集Ⅰ

新年挨拶 2

群馬県中小企業団体中央会会長

金子 正元

群馬県知事

大澤 正明

全国中小企業団体中央会会長

鶴田 欣也

株式会社商工組合中央金庫前橋支店支店長

松尾 悟志

特集Ⅱ

業界・組合リーダーの年頭所感 6

特集Ⅲ

新年名刺広告 15

情報連絡員だより

..... 21

インフォメーション

..... 22

めいど in 群馬

～ 織物カレンダー ～

〈表紙の写真〉

年が明け、家庭や職場には真新しいカレンダーが掛けられ、気持ちも新たに新年を迎えていることでしょう。今回ご紹介するのは織物カレンダー。製造・販売するのは、桐生市で130年以上続く老舗「森秀織物株式会社」。同製品は干支や浮世絵、富士山などの風景画を絵柄に用いて、着物や帯などを織る技術で織りあげているのが特徴。紙媒体などの印刷物と違って、織物の風合いによって絵がより味わい深いものになっている。年末の贈答用として、特に海外支社を持つ日本企業からの需要が多く、また海外企業との商談や企業進出の際、営業ツールとして、とても大きな効果があり喜ばれていると5代目長谷川博紀社長は嬉しそうに語る。織物カレンダーは、紙のカレンダー同様、社名やロゴを下の部分に入れられるとともに、曜日を英語、フランス語、ドイツ語などの外国語へ変更も可能。

また、カレンダー部分と絵柄の部分が切り離せるため、カレンダーとしての役目を終えた後は、絵柄を額などに入れて飾るなどコレクションとして楽しむ方も多いそうだ。同社では、織物カレンダーの技術を応用して、企業や学校の記念品としてオリジナルの織物タペストリーの受注も本格的に開始し、新たな人気を呼びそうだ。

今後、海外出張先の社長室で浮世絵の織物カレンダーが飾られている光景を目にすることがあるかもしれない。

森秀織物(株) (桐生織物(協)所属)

桐生市東4-2-24 ☎0277-45-3111

<http://www.morihide.co.jp>

